



Symbols

- ?
 - 完全なコマンド 1-14
 - 使用可能コマンドのリスト 1-14
- ? command 1-1

Numerics

- 802.1X
 - dot1x を参照
- 802.3ad
 - LACP を参照

A

- ACL
 - 選択
 - BDD ベース マージ関数 2-33
 - ODM ベース マージ関数 2-33
 - 統合
 - 現行方式の表示 2-68

active virtual forwarder

- AVF を参照
- active virtual gateway
 - AVG を参照

Address Resolution Protocol

- ARP を参照

B

- BDD
 - ACL マージ関数を選択 2-33
- BGP
 - 最大パラレルルート数の設定 2-32
 - トラフィックの分類の作成 2-61

Binary Decision Diagram

- BDD を参照

Border Gateway Protocol

- BGP を参照
- bridge crb コマンド 2-11
- bridge-group コマンド 2-11

C

CEF

- イネーブル化
 - レート制限 2-37
- 設定
 - レート制限 2-37
 - ロード バランシング 2-35
- ディセーブル化
 - レート制限 2-37

Cisco Express Forwarding

- CEF を参照

CLI

- 1 レベル前に戻る 1-14

MSFC CLI

- アクセス 1-12
- アクセス レベル 1-13
- インターフェイス コンフィギュレーション モード (IOS) 1-14
- グローバル コンフィギュレーション モード 1-14
- コマンドのリスト表示 1-14
- コンソール コンフィギュレーション モード 1-14
- コンフィギュレーション モード 1-13
- ストリング検索
 - 位置指定 1-9
 - 繰り返し指定 1-8
 - 検索出力 1-6
 - 使用 1-6
 - 選択 1-9

- 単一文字パターン 1-6
- 表現 1-6
- フィルタリング 1-6
- 複数文字パターン 1-7
- リコール機能用カッコ 1-10
- ソフトウェアの基本事項 1-13
- 特権 EXEC モード 1-14
- Command-Line Interface
 - コマンドライン インターフェイス
 - CLI を参照
- D
- Distributed Forwarding Card
 - DFC を参照
- DoS 保護
 - 設定
 - IPv4 マルチキャスト レート リミッタ 2-47
 - IPv6 マルチキャスト レート リミッタ 2-49
 - ディセーブル化
 - IPv4 マルチキャスト レート リミッタ 2-47
 - IPv6 マルチキャスト レート リミッタ 2-49
 - レート リミッタ
 - ACL ブリッジド レート リミッタのディセーブル化 2-51
 - ACL ブリッジド レート リミッタのイネーブル化 2-51
 - ACL ブリッジド レート リミッタの設定 2-51
 - CEF レート リミッタのイネーブル化 2-53
 - CEF レート リミッタの設定 2-53
 - CEF レート リミッタのディセーブル化 2-53
 - イネーブル化 2-46
 - ディセーブル化 2-46
 - ユニキャスト パケットのイネーブル化 2-54
 - ユニキャスト パケットの設定 2-54
 - ユニキャスト パケットのディセーブル化 2-54
- dot1q
 - 802.1Q トンネリングを参照
- dot1x
 - 802.1X を参照
- E
- Enhanced Address Recognition Logic
 - EARL を参照
- Ethernet over Multiprotocol Label Switching
 - EoMPLS を参照
- F
- Fast Software Upgrade
 - FSU を参照
- FDDI
 - raw、IPX、カプセル化 2-29
- Field-Replaceable Unit
 - FRU を参照
- file system consistency check
 - fsck を参照
- FM
 - FM を参照
- G
- Gateway Load Balancing Protocol
 - GLBP を参照
- H
- Hot Standby Router Protocol
 - HSRP を参照
- HSRP
 - 設定
 - 初期化の遅延 2-95
 - トラッキング 2-99
 - 遅延時間情報の表示 2-92
 - 遅延時間のディセーブル化 2-95
- I
- ICMP サブネット マスク 2-10
- Inter-Card Communication
 - ICC を参照
- Intermediate System-to-Intermediate System
 - IS-IS を参照
- Internet Control Message Protocol (ICMP)
 - ICMP を参照

- Internet Group Management Protocol
 - IGMP を参照
- Internetwork Packet Exchange
 - IPX を参照
- Inter-Switch Link VLAN
 - ISL VLAN を参照
- IOS
 - インターフェイスの復帰 1-16
 - 設定の表示および保存 1-16
- IP
 - アドレス
 - セカンダリ 2-10
 - プライマリ 2-10
 - セカンダリ アドレス、指定 2-10
 - プライマリ アドレス、設定 2-10
- IP WCCP
 - イネーブル化
 - インターフェイス上でのパケット リダイレクション 2-24
 - ディセーブル化
 - インターフェイス上でのパケット リダイレクション 2-24
- IP マルチキャスト ルーティング
 - PIM
 - ネイバー、表示 2-71, 2-73
- IP ルーティング プロトコル
 - 最大パラレルルート数の設定 2-32
- IPv4
 - 設定
 - マルチキャスト レート リミッタ 2-47
 - ディセーブル化
 - マルチキャスト レート リミッタ 2-47
- IPv6
 - 設定
 - マルチキャスト レート リミッタ 2-49
 - ディセーブル化
 - マルチキャスト レート リミッタ 2-49
- IPX
 - カプセル化 2-28
 - ARPA 2-29
 - Ethernet_802.2 2-29
 - Ethernet_802.3 2-29
 - Ethernet_II 2-29
 - Ethernet_Snap 2-29
 - FDDI raw 2-29
 - HDLC 2-29
 - Novell-Ether 2-29
 - SAP 2-29
 - SNAP 2-29
 - サブインターフェイス 2-30
 - コンフィギュレーション (例) 2-31
 - セカンダリ ネットワーク 2-28
 - 複数の論理ネットワーク 2-29
 - フレーム化
 - IPX、カプセル化を参照
 - ルーティング
 - イネーブル化 2-28
 - ディセーブル化 2-28
 - 複数ネットワークのイネーブル化 (例) 2-31
- L
- LCP
 - バンドル イメージの表示 2-76
- Link Aggregation Control Protocol
 - LACP を参照
- M
- Maintenance Loop Signaling Entity
 - MLSE を参照
- MCP
 - バンドル イメージの表示 2-76
- Message Digest 5
 - MD5 を参照
- Message-of-The-Day
 - MOTD を参照
- MLS
 - ACL マージ関数を選択 2-33
 - MSFC コマンド
 - トラフィックの許可 2-41
 - 表示
 - ACL 統合方式 2-68
 - レート リミッタ
 - ACL ブリッジド レート リミッタのイネーブル化 2-51
 - ACL ブリッジド レート リミッタの設定 2-51
 - CEF レート リミッタのイネーブル化 2-53
 - CEF レート リミッタの設定 2-53
 - イネーブル化 2-54
 - 設定 2-46
 - ユニキャスト パケットの設定 2-54

- ユニキャストおよびマルチキャスト パケット
のイネーブル化 2-46
- MLS IP
 - インストール
 - ACL しきい値 2-42
 - インターフェイス
 - 内部ルータのイネーブル化 2-34
 - 内部ルータのディセーブル化 2-34
 - 非 RPF マルチキャスト高速廃棄のイネーブル
化 2-45
 - グローバル
 - 整合性チェッカーのイネーブル化 2-43
 - 整合性チェッカーのディセーブル化 2-43
 - 削除
 - ACL しきい値 2-40
- more コマンド
 - 検索 1-6
 - フィルタ 1-6
- More-- プロンプト
 - 検索 1-6
 - フィルタ 1-6
- MSFC
 - コンフィギュレーション モード 1-15
 - 実行優先順位の設定 2-101
 - スーパーバイザ エンジンからのアクセス
 - Telnet セッション 1-13
 - コンソール ポート 1-12
 - スーパーバイザ エンジンのコンソール コマンド
1-12
 - セッション コマンド 1-13
 - フラッシュへの新規 ROMMON のプログラミング
2-101
- MSFC CLI
 - アクセス 1-12
- MSFC コマンド
 - interface range 2-8
 - mls ip inspect 2-41
 - set traffic-index 2-61
 - show microcode 2-76
 - show msfc2 rom-monitor 2-85
 - show scp 2-87
 - upgrade rom-monitor 2-101
- MSFC へのアクセス
 - Telnet セッション 1-13
 - コンソール ポート 1-12
- MTU
 - 最大サイズの設定 2-58
- 最大パケット サイズの設定 2-58
 - デフォルト値 2-58
 - デフォルト値の復元 2-58
- Multiple Spanning Tree
 - MST を参照
- N
 - NetFlow データ エクスポート
 - NDE を参照
 - Network Entity Title
 - NET を参照
 - NLSP
 - サブインターフェイス 2-30
 - コンフィギュレーション (例) 2-31
- O
 - ODM
 - ACL マージ関数を選択 2-33
 - ODM アルゴリズム
 - ODD を参照
- P
 - Per VLAN Spanning Tree
 - PVST+ を参照
 - PIM
 - 起動型 RPF チェックのディセーブル化 2-15
 - 起動型チェック間隔の設定 2-15
 - 待機時間の設定 2-15
 - チェック間隔の設定 2-16
 - 表示
 - ネイバー情報 2-71, 2-73
 - port-range
 - 実行 2-8
 - Protocol Independent Multicast
 - PIM を参照
- Q
 - Q-in-Q
 - 802.1Q in 802.1Q
 - 802.1Q トンネリングを参照

- QoS Device Manager
 - QDM を参照

- R

- Rapid Spanning-Tree Protocol
 - RSTP を参照
- Rapid Spanning-Tree Protocol+
 - RSTP+ を参照
- regex
 - 正規表現ライブラリを参照
- Remote Procedure Call
 - RPC を参照
- Remote SPAN
 - RSPAN を参照
- Reverse Path Forwarding
 - RPF を参照
- ROMMON
 - 実行優先順位の設定 2-101
 - ステータスの表示 2-85
 - フラッシュへの新規 ROMMON のプログラミング 2-101
- Route Processor Redundancy
 - RPR を参照
- Route Processor Redundancy+
 - RPR+ を参照
- RPF
 - exists-only チェックのイネーブル化 2-17
 - exists-only チェックのディセーブル化 2-17
 - PIM 待機時間の設定 2-15
 - 起動型チェック間隔の設定 2-15
 - 起動型チェックのディセーブル化 2-15
 - チェック間隔の設定 2-16
- RPR+
 - 冗長モードの設定 2-56

- S

- SCP
 - 情報の表示 2-87
- Server Load Balancing
 - SLB を参照
- show コマンド
 - 検索 1-6
 - フィルタ 1-6

- SLB
 - 帯域内パケット数の表示 2-64
- slot0
 - 情報の表示 2-89
- SNMP
 - 通知
 - イネーブル化 2-93
 - ディセーブル化 2-93
 - トラップ
 - イネーブル化 2-93
 - ディセーブル化 2-93
- Softfloat
 - オープン ソース ソフトウェアについて B-1
- SP QoS Manager
 - QM-SP を参照
- SSO
 - 冗長モードの設定 2-56
 - 設定
 - ルート コンバージ ディレイ タイム インターバル 2-60
- SSO 付き SRM
 - 設定
 - 冗長モード 2-56
- Switch-Module Configuration Protocol
 - SCP を参照

- T

- Tab キー
 - 完全なコマンド 1-1
- Table Contention Level
 - TCL を参照
- Telnet、MSFC へのアクセス 1-13

- V

- Private VLAN
 - PVLAN を参照
- VLAN Access Control List
 - VACL を参照

- W

- WCCP
 - イネーブル化
 - IP マルチキャスト パケット受信 2-23

- キャッシュ エンジン サービス グループ
2-19
 - パケットリダイレクション 2-26
 - ディセーブル化
 - IP マルチキャスト パケット受信 2-23
 - サービス グループのサポートの制御 2-19
 - パケットリダイレクション 2-26
 - 表示
 - 帯域内パケット数 2-64
- あ**
- アクセス コントロール リスト
 - ACL を参照
 - アドレス
 - セカンダリ IP 2-10
 - プライマリ IP 2-10
- い**
- イネーブル モード 1-15
 - インターフェイス
 - アドレス、セカンダリ 2-10
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード
 - アクセス 1-14
 - 説明 1-14
 - プロンプト 1-14
 - インターフェイス レンジ マクロ
 - 作成 2-5
- う**
- ウォッチ リスト
 - IP アドレスの追加 2-13
 - イネーブル化 2-13
 - エントリのクリア 2-2
 - 設定 2-13
 - 最大ログイン試行回数 2-12
 - ディセーブル化 2-13
 - 表示 2-70
- お**
- オープン ソース ソフトウェアについて
 - Softfloat B-1
- 正規表現ライブラリ B-1
 - 重み付けラウンドロビン
 - WRR を参照
 - 重み付けランダム早期検出
 - WRED を参照
- か**
- 拡張ネットワーク
 - セカンダリ アドレス、IP、使用 2-11
 - カプセル化
 - IPX 2-28
 - 関連資料 viii
- き**
- 起動レジスタ 2-3
 - 機能マネージャ
 - 表示
 - CBAC が設定された ACL リストおよびポート
2-65
 - VLAN 単位の情報 2-69
 - 一般情報 2-62
 - インターフェイス単位の情報 2-66
 - 概要 2-68
 - 帯域内パケット数 2-64
 - ダイナミック再帰エントリ 2-68
 - 疑問符コマンド 1-1
- く**
- グローバル コンフィギュレーション モード
 - アクセス 1-14
 - 説明 1-14
 - プロンプト 1-14
- こ**
- コマンドの default 形式、使用 1-5
 - コマンドの no 形式、使用 1-5
 - コマンドの実行
 - 複数のインターフェイスを同時に 2-8
 - コマンドの省略 1-14
 - コンテキスト ヘルプ 1-1

- コマンドライン インターフェイス
 - CLI を参照
- コマンド、リスト表示 1-14
- コンソール コンフィギュレーション モード 1-14
 - アクセス 1-14
 - 説明 1-14
 - プロンプト 1-14
- コンソール ポート
 - MSFC へのアクセス 1-12
- コンフィギュレーション モード 1-13

- さ
- 最大伝送ユニット
 - MTU を参照
- サブインターフェイス
 - IPX 2-30
 - NLSP 2-30
 - コンフィギュレーション (例) 2-31
- サブネット マスク、ICMP 使用 2-10

- し
- ジャンボ フレーム
 - MTU サイズの設定 2-58
 - 最大パケット サイズの設定 2-58
 - デフォルト値 2-58
 - デフォルト値の復元 2-58
- 冗長性
 - 表示
 - 設定情報 2-86
 - モードの設定 2-56

- す
- スーパバイザ エンジンのイメージ
 - バンドル イメージの表示 2-76
- スタブ
 - 非 RPF マルチキャスト高速廃棄のイネーブル化 2-45

- せ
- 正規表現ライブラリ
 - オープン ソース ソフトウェアについて B-1
- 整合性チェッカー
 - イネーブル化 2-43
 - 設定 2-43
 - ディセーブル化 2-43
- セカンダリ アドレス、IP、使用 2-10
- セカンダリ ネットワーク、IPX 2-28
- セッション コマンド、MSFC 1-13
- 設定変更の保存 1-11
- 設定、保存 1-11

- そ
- ソフトウェア コンフィギュレーションの起動レジスタ 2-3

- た
- 対象読者 vii
- 単一文字パターン
 - 特殊文字
 - 単一文字パターン、表 1-6

- つ
- 通知、イネーブル化 2-93

- と
- 特殊文字
 - 位置指定、表 1-9
- 特権 EXEC モード
 - アクセス 1-14
 - 説明 1-14
 - プロンプト 1-14
- トラッキング
 - 設定
 - 指定ルータ 2-99
- トラップ、イネーブル化 2-93

- に
- 認証プロキシ
 - ウォッチ リスト
 - IP アドレスの追加 2-13
 - イネーブル化 2-13

エントリのクリア 2-2
 最大ログイン試行回数の設定 2-12
 設定 2-13
 ディセーブル化 2-13
 表示 2-70
 認定情報速度
 CIR を参照

は

ハードウェア スイッチング
 整合性チェッカーのイネーブル化 2-43
 整合性チェッカーのディセーブル化 2-43
 設定
 整合性チェッカー 2-43
 表示
 (*,G/m) エントリに基づいた情報 2-78
 (*,G) ショートカット 2-78
 Bidir 情報 2-78
 Bidir (*,G/m) ショートカットに基づいた情報 2-78
 IP サブネットのプレフィクスに基づいた情報 2-78
 RPF VLAN ID に基づいた情報 2-78
 (S,G) ショートカットに基づいた情報 2-78
 グループアドレスに基づいた情報 2-78
 コンパクトフォーマットの CEF テーブル情報 2-78
 送信元の IP に基づいた情報 2-78
 ハードウェア レイヤ 3 スイッチング
 表示
 IP エントリ情報 2-77
 パラレル ルータ 2-11
 バンドル イメージ
 表示 2-76

ひ

非 RPF マルチキャスト高速廃棄
 イネーブル化 2-45
 表
 位置指定に用いられる特殊文字 1-9
 特別な意味を持つ文字 1-6
 表 :show ip pim neighbor のフィールドの説明 2-73
 表 : デフォルトの MTU 値 2-58

表 : 特殊文字
 繰り返し指定 1-8
 表現
 選択パターンの指定 1-9
 単一文字パターン 1-6
 パターンの繰り返し 1-10
 複数表現の繰り返しの一致 1-8
 複数文字パターン 1-7

ふ

ブート
 システム ソフトウェア、コンフィギュレーション
 レジスタ 2-3
 ブート フィールド
 デフォルト値、変更 2-3
 複数のインターフェイスでコマンドを実行 2-8
 複数パスユニキャスト RPF チェック
 RPF モード
 インターフェイス グループ 2-39
 通過 2-39
 パント 2-39
 インターフェイス グループ
 削除 2-38
 作成 2-38
 定義 2-38
 削除
 インターフェイス グループ 2-38
 作成
 インターフェイス グループ 2-38
 設定
 モード 2-39
 複数文字パターン 1-7
 プライマリ アドレス
 IP、設定 2-10
 ブリッジプロトコル データ ユニット
 BPDU を参照
 フレーム化
 IPX
 IPX、カプセル化を参照
 プロセッサ間通信
 IPC を参照

- へ
- ページング プロンプト
--More-- プロンプトを参照
- ま
- マクロ
 インターフェイス レンジ マクロの作成 2-5
- マニュアルの構成 vii
- マニュアルの表記法 ix
- マルチプロトコル ラベル スイッチング
 MPLS を参照
- マルチレイヤ スイッチ フィーチャ カード
 MSFC を参照
- マルチレイヤ スイッチング
 MLS を参照
- み
- 3 つ一組のコンテンツ アドレス 可能メモリ
 TCAM を参照
- め
- メディア アクセス制御
 MAC アドレス テーブルを参照
- ゆ
- ユーザ EXEC モード
 アクセス 1-14
 説明 1-14
 プロンプト 1-14
- り
- 略語、リスト A-1
- れ
- レート リミッタ
 ACL ブリッジド レート リミッタのディセーブル化
 2-51
- レイヤ 3 マネージャ
 情報の表示 2-74
- レート リミッタ
 ACL ブリッジド レート リミッタのイネーブル化
 2-51
 ACL ブリッジド レート リミッタの設定 2-51
 CEF レート リミッタの設定 2-53
 設定
 IPv4 マルチキャスト レート リミッタ 2-47
 IPv6 マルチキャスト レート リミッタ 2-49
- ディセーブル化
 CEF レート リミッタ 2-53
 IPv4 マルチキャスト レート リミッタ 2-47
 IPv6 マルチキャスト レート リミッタ 2-49
- ユニキャスト パケットのイネーブル化 2-54
- ユニキャスト パケットの設定 2-46, 2-54
- ユニキャスト パケットのディセーブル化 2-54
- ユニキャストおよびマルチキャスト パケットのイ
 ネーブル化 2-46
- ユニキャストおよびマルチキャスト パケットの
 ディセーブル化 2-46
- ろ
- ロード バランシング
 選択
 Catalyst 6500 シリーズ スイッチのロード バラ
 ンシング アルゴリズム 2-35
 Cisco IOS のロード バランシング アルゴリズム
 2-35